古川きよふみ通信

vol. 19

2020年 夏号

発行所: 公明党福岡市議団 福岡市中央区天神1-8-1 TEL:092-711-4728

文 責: 古川清文(福岡市議会議員)

コロナ禍の苦闘を因にして新しい時代を開く社会に!

新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し、国内においても緊急事態宣言・外出自粛要請など、私たちの生活が一変するような 2020 年上半期でした。あらためまして、コロナウイルス感染でお亡くなりになられた方、罹患された方々に心からお悔みとお見舞いを申し上げます。

私たち公明党福岡市議団は、福岡市内で初の感染者が発生した翌日に、髙島市長(荒瀬副市長)に対し「感染防止対策」の強化とともに、次の段階である「まん延防止対策」への取り組みを求め、市民が適切な行動をとるための正確な情報提供などとともに緊急申し入れを行いました。また県が発表した休業要請施設などに対する店舗の家賃補償などの福岡市独自支援策も提案するなど、事業者・生活者の目線で高島市長に対し合計 4 回の緊急申し入れを行い、市長の政治決断を後押しさせていただきました。

緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ続くコロナウイルスとの闘いは次の段階への対応を常に考えなければなりません。私はコロナ禍の苦闘で得た経験を、新しい時代を開く力にし、これからも精進して参ります。



新型コロナ対策で 4 回目の要望書を提出する公明党市議団



5月の臨時議会で緊急対策案に賛成討論を行う古川議員

議 会 最 前 線 2020

コロナ禍において行われた新年度 条例予算特別委員会で公明党市議 団を代表し、①SDGsについて②商 店街の老朽設備について③須崎公 園について質疑を行いました。





台風被害にあった博多区吉塚商店街のアーケードの改修、SDGsの広報強化を

行政に訴える古川議員

皆様の声が実現しました!

2020年度予算に盛り込まれた施策:生活に役立つ公明党市議団の実績

多子世帯の支援の「副食費助成」を拡充





多子世帯の経済的負担を軽減するため第3子に対する 「副食費助成」が、幼稚園や企業主導型保育園にも拡大 されます。

ひとり親家庭の「自立支援」の拡充

就職に有利な資格取得を目指す「ひとり親家庭」の高等職業訓練促進給付金について、給付対象に通信制も追加されます。

児童・未就学児の「交通安全対策」の強化

全国的な交通事故の状況を踏まえ、保育施設の周辺道路 や交差点等の安全対策が強化されます。

「セーフティネット住宅」の入居支援の実施

高齢者などの住宅確保要配慮者の入居を拒まない民間賃貸住宅の登録推進に向け、改修費補助や入居者負担軽減のための経済的支援が行われます。

災害時の「電力確保」の強化

災害時において公民館等に電気自動車等から電力を供給するための設備導入や庁舎等の電力確保に関する調査・検討が行われます。

「農福連携」の事業推進

農業者と福祉事業者との意見交換会や先進視察等の 実施により、障がい者等の農業分野での就労が促進 されます。

※詳しくは公明党福岡市議団 公式ホームページでもご覧いただけます。

調 査 活 動 最 前 線 2020

公明党市福岡市議団では、先ごろ福岡市防災備蓄倉庫 (博多区月隈)を視察し、福岡市の災害用備蓄状況や コロナ対策の避難所運営などの方針を、担当職員から 説明を受けました。

コロナ感染に配慮した避難所運営では 3 密を避けるため の空間を配慮することや、避難者の健康管理を重視する ための備品(体温計など)も常備されています。

